

砂の芸術



活動内容	バケツやスコップを使って砂を固め、イメージする形を作る活動です。漂流した木や海藻などの自然物を使って装飾することもできます。大きい作品を作りたい場合は、より大きな穴あきバケツやヘラなど道具を使い、作品を作ることもできます。		
------	---	--	--

対象	必要時間	活動人数	活動形態
制限なし	2~3時間	1グループ6人程度	(小)最大35グループ (大)最大24グループ
活動場所	必要引率者	活動適正期間	自然・感性 <input checked="" type="radio"/> 創意工夫 <input checked="" type="radio"/> 主体・計画 <input type="radio"/> 協調・協働 <input checked="" type="radio"/> 粘り強さ <input type="radio"/> 人間関係 <input type="radio"/>
海浜	巡回	3月~11月	

活動の流れ	利用団体		「玄海の家」職員
	事前	【打合】	【打合】
	活動	集合場所、参加人数、活動内容、着替える場所、海浜出入口の確認	※活動が実施できるかの判断
【準備】着替えを済ませる		【指導】海浜活動上の指導 ・活動説明 ・諸注意 ・海浜清掃 ※清掃後の海浜清掃用ネットを回収	
【集合】運動広場等 ①活動の説明、海浜へ移動(15分) ②海浜清掃(10分) ③創作活動(2時間程度) ④鑑賞(20分)			
【片付】(15分) ①用具の洗浄 ・野外トイレ前の水道および海浜出入口の水道 ②物品をもとの場所に返却 ③着替えを済ませる		【片付】貸出物品の確認 ・洗浄、物品の数が合っているか確認	
【解散】研修生は引率者の指示に従う			

引率者の役割	・ごみ拾いと創作活動時の海浜巡回 ・シャワーを使用することができないので研修生が海に入らないよう巡回 ・海水をくみに行くときは、足首までしか海に入れないように指導
活動の留意点	・確実に活動場所の事前踏査を実施 ・借用物の破損や紛失に注意 ・熱中症防止のため、帽子を着用し、水分補給をこまめに実施
「玄海の家」で準備できるもの	【各グループ】海浜清掃用ネット(人数に応じた数) 【小】バケツ(1)、スコップ(1)、移植ゴテ(2) 【大】バケツ(1)、スコップ(1)、移植ゴテ(2)、穴あきバケツ(1)、ヘラ等の細かい道具
利用団体で準備するもの	水筒、帽子、ビーチサンダル、タオル、着替え、救急医薬品